

おのうえ一彦通信

おのうえ一彦後援会
〒939-2251 富山市下大久保 1978-17
TEL・FAX：076-467-5735
<http://www.onouekazuhiko.com>

令和 6 年 1 月発行

会報 No.37

ごあいさつ

寒冷の候、皆さまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日ごろは、私の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

1月1日16時10分頃に発生した「令和6年能登半島地震」では、17日14時時点で、232名の死亡と安否不明の方が21名確認されています。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。早期の復旧・復興をお祈りいたします。

本地震では、本市でも家屋の被害や市役所周辺などで道路等の被害が確認されています。幸い、大沢野・細入地域では、大きな被害は発生していないようですが、私の把握できていない被害がありましたら、ご一報頂きたいと思います。

さて、令和5年12月定例会市議会が、11月30日(木)から12月20日(水)までの21日間の会期で開催され、予算案件10件、条例案件14件、契約案件1件、その他の議決案件6件、報告案件2件など、全ての議案が可決承認されました。また、令和4年度決算についても、全ての案件が認定されました。

これからも、地域がますます発展しますよう一生懸命活動して参りますので、引き続きご支援賜りますよう、お願い致します。

令和5年12月定例会 一般質問概要

1. 農業における気温上昇への対応について

Q：米農家の採算をどのように考えているのか当局の見解を問う。

A：北陸農政局の農業経営統計調査によると、米を生産するために必要な費用の合計である生産費は、令和3年産の富山県の農業法人等を除く個人経営では、60kg当たり、16,007円となっている。現在、令和4年産以降の生産費は公表されていないが、令和4年産から5年産にかけて、肥料や農業資材の価格が高止まりしていることから、生産費も高止まりしていると推察している。

一方、全農富山県本部が通知した令和3年産コシヒカリ一等米60kg当たりの米価は、11,600円程度で、令和4年産は概算金で12,300円、令和5年産は概算金で13,000円であり、いずれも生産費が米価を上回っている状況となっており、個人経営の農業者の皆さまにおいては、非常に苦しい経営状況が長く続いていると認識している。

しかしながら、北陸の米の生産費は、作付け面積が10haを超えると1万円を下回っていることから、本市としては、担い手への農地の集積・集約により、生産コストの低減を図っていくことに加え、ドローンなどのスマート農業機器での省力化による労働費の削減などを推進することが重要と考えている。

Q：本市の水田率について問う。

A：北陸農政局の耕地および作付面積統計によると、令和4年7月15日現在、本市の耕地面積は13,000haで、内、水田は12,100haとなっており、水田率は93.1%となっている。



Q：本市の各品種の1等米比率について問う。

A：本市の令和5年産米の1等米比率は、県農林振興センターに問い合わせたところ、11月7日検査分までで、主力品種のコシヒカリは25.7%とかなり低い状況となっている。早生品種てんたかくが79.5%、晩生品種てんこもりが94.4%、富富富は94.4%となっている。

2. 防災情報の発信について

Q：本市の自主避難所開設基準について問う。

A：本市では、大型の台風の接近や大雨の発生が予想される場合等において、避難指示等の発令に関わらず、自主的に自宅などからの非難を希望される方が、一時的に安全を確保するための施設の一つとして、必要に応じて自主避難所を開設しており、本年7月12日の豪雨の際には、数日前からの雨の影響により、土砂災害に早期に警戒する必要のあった市内4箇所に自主避難所を開設した。自主避難所については、明確な開設基準は設けていないが、気象予報や発生が予想される災害の種類、発生の恐れがある地域や時間帯、市民からの問い合わせ状況等を総合的に勘案して開設の有無を判断している。

Q：自主避難所を開設した地区住民への周知をどのように行っているのかについて問う。

A：本市では、自主避難所を開設した場合には、早期に警戒が必要な対象地域において、防災行政無線の発報や市ホームページへの掲載、SNS（富山市公式LINE、X、7月時点ではフェイスブック）での通知を行うとともに、報道機関への情報提供を通じて市民に周知を図る仕組みであるLアラート等も活用するなど、様々な伝達手段を用いて周知を行っている。

令和5年12月補正予算概要

一般会計予算 48億7,431万8千円が可決

主な事業内容

※ 記載の金額は、事業全体の額

- 移住支援事業費 18,900千円
(東京23区に在住していた方もしくは東京圏から東京23区に通勤していた方のUIJターン支援)
- 物価高騰支援給付金 2,995,360千円
(物価高騰に直面する住民税非課税世帯への支援(1世帯当たり7万円給付))
- 灯油等購入費の一部助成 210,000千円
(燃料価格高騰に直面する住民税非課税世帯への支援(1世帯当たり5千円給付))
- 富山市スポーツ施設の指定管理者の指定および債務負担行為の追加 42,416千円
(大沢野総合運動公園野球場・陸上競技場、大沢野グラウンド、西大沢運動広場)
- 採用活動支援事業費 45,060千円
(市内に本社を有する中小企業が、採用活動のために動画作成)



是非ご覧ください!!

<おのうえ一彦公式ホームページ>

<おのうえ一彦公式ブログ>

<http://www.onouekazuhiko.com>

<http://www.onouekazuhiko.com/blog/>



⇐ 公式HPのQRコード
※携帯電話からのアクセスにご利用下さい。

聞かせてください、あなたのご意見
あなたの声を
まちづくりに
生かします

おのうえ一彦への
ご意見、メッセージなど
お待ちしております。



～地域の皆さまからの多くの声をお聞かせください!～